

全国民主主義教育研究会 学習会

あたらしい学習指導要領で学校はどうなる

公民科「公共」(仮称)がめざすもの・・・

2016年8月、文科省・中央教育審議会は、次期学習指導要領について「審議のまとめ」を発表しました。高校では「現代社会」の廃止と科目「公共」が提示され、また「アクティブ・ラーニング」(子どもが主体的に参加する学習方法の総称)が求められるなど、学校教育のあり方が大きく変わろうとしています。高校の公民科「公共」は、「主体的に生きる」ことのなかで、社会認識能力を問わない、幸福、正義、公正、人の尊厳、自由、平等・・・などを個別の課題にしようとしています。

全民研は、今回の改訂に対し、その本質を明かにしつつ、どのような学習指導要領が求められているのかを考えるために、以下のような学習会をおこないます。ご参加ください。

・日時 2016年11月19日(土)午後5時40分開場 6

時開会

・場所 東京・渋谷区立勤労福祉会館 (渋谷駅 徒歩7分)

渋谷駅→西武→公園通り→NHK方面→パルコの斜め前 tel (3462)2511

・内容 ①次期学習指導要領がめざしていること

佐藤幸也氏 (関東学院大学教授)

②公民科「現代社会」の教育を総括する

鈴木隆弘氏 (高千穂大学准教授)

③「公共」(仮称)はどんな内容か。

桑山俊昭氏 (法政大学非常勤)

第1部で①～③について報告し、第2部では参加による意見交換、実践交流を行います。

・参加費 資料代 500円

主催 全国民主主義教育研究会 連絡先・問合せ 事務局長 菅澤康雄

メールアドレス sugasawaya@jcom.home.ne.jp